

レンドリース社とソフトバンク社が米国で通信インフラ事業を共同で設立

(2017年10月17日、米国ニューヨーク)-- レンドリースグループは、ソフトバンクグループと共同で、米国における通信インフラの開発及び所有を目的とした通信インフラ事業の設立を発表しました。

当該共同事業体は「レンドリース・タワーズ」として、大手米国通信事業者と協力して、増加するデータ需要に対応する更なるインフラ拡張計画を実施していきます。開発と取得を行うことで、各所に点在する屋上及び通信鉄塔のポートフォリオを構築することが当事業の目的となります。

レンドリース社及びソフトバンク社はそれぞれ2億米ドルの資金を拠出し、ビジネスがさらに成長した時点で、更なる出資を募る見込みです。当初の4億米ドルは、米国全土の屋上やその他の構築物を含む約8,000件の既存通信施設の戦略的再編や取得費用に配分されています。レンドリース・タワーズは、中期的に通信インフラ資産50億米ドルを目標としています。

レンドリース社は共同事業体の管理、資産管理、開発管理を担当することになります。

レンドリース・アメリカのCEO、デニス・ヒッキー氏は次のように述べています。「インフラ需要の増加に焦点を当てた当社の戦略に従い、当社は統合モデルを導入する機会として、通信事業インフラの分野をターゲットにすることに決めました。

「米国の通信分野に焦点を絞ったインフラ事業の設立をご報告できることを嬉しく思います。世界的に情報通信のデータ量はこれまでになく増大しており、世界がよりつながることで、今後こういった状況は続くでしょう。」

「レンドリース社は、日本においてソフトバンク社と長年にわたり素晴らしい関係を構築しており、米国でもソフトバンク社と一緒にこの新しい取り組みを行うことに大きな期待を寄せています。」

詳細については、以下担当者にお問い合わせください。

Mary Costello (US)
Head of Corporate Affairs, Americas
+212 592 6946
mary.costello@lendlease.com

Stephen Ellaway (Australia)
Head of External Affairs
+61 417 851 287
stephen.ellaway@lendlease.com

About Lendlease:

レンドリースは、オーストラリア、アジア、ヨーロッパ、アメリカにおいて不動産とインフラストラクチャービジネスを展開するグローバル企業です。当社のビジョンは“ To CREATE THE BEST PLACES”, 世界中の人々の生活を刺激し豊かにする場所を創ることで。

オーストラリア・シドニーに本社を置き、オーストラリア証券取引所に上場、世界で約 12,350 人の社員を擁する企業です。

当社の強みは、不動産開発、建設そして投資の事業セグメントに表れています。この 3 つのセグメントのコンビネーションが持続可能な競争力を生み、お客様へ革新的なソリューションの提供を可能にしています。

www.lendlease.com

